

三浦海岸の河津桜と菜の花

三浦海岸の河津桜は、京急線「三浦海岸駅」から小松が池公園までの京急線沿いに咲く桜です。開花期は2月から3月上旬。原木は伊豆半島の河津町にあり、早咲きの桜で、寒緋桜と大島桜の自然交配から生まれた日本原産の桜です。桜の木の下には菜の花も植えられており、ピンクと黄色のコントラストが見事です。

菜の花は地中海沿岸が原産で、日本には奈良時代に中国から渡来したといわれております。

菜とは食用の意味であり、菜の花とは食用の花の意味です。



小松が池公園



自然を楽しむ公園としてバードウォッチングや自然観察を楽しむ人たちが多数訪れます。

2月初旬から3月初旬に「桜まつり」が開催され、河津桜が楽しめます。

三浦海岸



横須賀市野比から三浦市南下浦金田まで約 10km にわたって緩やかな弧を描く海岸を指します。弧の南半分が三浦氏に属する海岸、中でも北側で津久井浜に、南側で菊名浜に連なる、三浦海岸海水浴場一帯を指します。